

島田市 中心部周辺

島田市中心部は、
魅力的な公園でいっぱいです。



中央小公園は広い敷地にたくさんの遊具があります。園内にSLがあることから中央小公園は、俗称「SL公園」として親しまれています。この蒸気機関車(D51)は、昭和13年6月に製造され、信越、新潟そして秋田で活躍し、その後東京一名古屋間を走っていました。昭和47年に廃車、当公園に設置保存されています。



元島田公園は、はなみずき通り沿いに位置し、園内はグラウンドゴルフを楽しむほどの広さがあります。駐車場も完備されていて砂場、滑り台、ブランコがあり、子供連れでゆっくり楽しむことができます。



大井川に大井川橋が架けられたのを記念して、憩いの場所として設けられた公園です。かわいいうのの滑り台の存在感は今も昔も変わりません。



向谷公園は、巨大なタコの滑り台があることから地元の人から「タコ公園」と呼ばれ親しまれています。



6 朝顔の松公園

(島田市河原一丁目)

朝顔の松公園は、大井川川越遺跡のほとりにあります。朝顔の松公園の名称は、江戸時代末期に人気のあった浄瑠璃の「朝顔日記」に由来します。朝顔日記は主人公の盲目の女性(朝顔)がここで奇跡的に視力を回復する物語で、彼女の目に最初に映った枝ぶりのいい松を地元の人が「朝顔目明きの松」と名付けました。残念ながら初代の松は、昭和になって枯れてしまいましたが、昭和62年に植えられた四代目の松が時を今に伝えています。公園内のお堂には、初代の松の幹で作られた木碑が納められています。



8 つきよだ公園

(島田市道悦三丁目)

つきよだ公園は、園内にある丘を使っておにごっこ、かくれんぼができます。広場を抜ける風を感じながら、ブランコ遊び。遊びに疲れたら、木陰のベンチで一休み。



10 扇町公園

(島田市扇町)

この地域は、昔空襲のあったところで、平和の大切さと昔ながらの懐かしさを今に残す公園です。公園設置当初からあるオオイチョウは、公園のシンボルでもあります。



7 北島公園

(島田市東町)

川沿いにある北島公園は、広い敷地と緑に囲まれていて、屋根付きの大きな滑り台は、まるで秘密基地。



9 北島東公園

(島田市東町)

島田市東町に位置する北島東公園。園内は水が流れ、鳥がさえずり、時の流れが止まったように感じられます。桜の咲く頃には、多くの花見客が訪れます。



11 なかじま公園

(島田市道悦三丁目)

なかじま公園は、園内に藤棚があり、レトロなデザインの遊具が置かれています。穏やかな雰囲気の中に囲まれて、いこいの場として親しまれています。